

第1、 近況、雑感

1. 5 月 4 日、寺山修司忌、没後 41 年、ゴールデンウィークの中日のため、少人数で本社屋上にて献盃。その日、赤テントの宿敵とも言われた唐 十郎死去のニュース。84 歳、寺山修司に連れていかれたような最期。冥福を祈ってまた酒。
2. 2 月号で若い知人のワクチン死のことを書きましたが、またしてもワクチンの後遺症と言うしかない、リンパ腫発症の 30 代男性のニュース。公立病院の内科医師で、職場方針でワクチンを継続接種。その親がMINERA21の古い代理店でもあったが、新しい医学知識豊かな長男を説得できなかったと嘆く姿に見舞いの言葉が見つからない。
3. 公人の学歴詐称は珍しくないが、女性同士の都知事対決は、この国の政治の流れを変える端初になりそうで、P-FAS 地下水の議題の解決も大事だが、三度目のオリンピックなど拒絶宣言でもしたら、票があつまりはしないか、結果に期待大。
4. 義理の兄(同期生)が昨年病死して 1 年、やっと自宅の解体が決まり、5000 冊近い蔵書の整理を任せられ、自分の終活も中断。外地で戦死した父親の長男であったことから、戦争を避けるとの考えで防大三期卒、森鷗外の研究者であり、半数の関係図書には今時入手困難な書物も多く貴重だが、我が書蔵庫も満杯、さてどうするか。
5. 来月 15 日で満 88 歳、米寿。あちこちから出席の通知をいただき、60 歳から始めた農作祈願誕生会では、一番参加される方が多くなりそう。一日一日健康を味わっている身ゆえ、アル中ハイマーなどに襲われないよう皆様とお会いできることを楽しみに、準備を始めましょう。

第2、 今月の報告

「災害、非常時における河川水・雨水・各種廃水の飲料水化」(サンケン環境通信No.37)

第3、 今月の本

- ・ 「生殖危機」 (シャナ・H・スワン、原書房)
化学物質がヒトの生殖能力を奪う
- ・ 「匂いが命を決める」 (ビル・S・ハンソン、亜紀書房)
ヒト・昆虫・動植物を誘う嗅覚
- ・ 「100 年視力」 (深作秀春、サンマーク出版)
よく見える目を長持ちさせよう
- ・ 「LIFE SCIENCE」 (吉森保、日経 BP)
長生きえざるをえない時代の生命科学講義

- ・ 「LIFE SPAN」 (デビット・A・シンクレア、東洋経済)
老いなき世界

第4、 今月のことば

- ・知識を単純化した人を天才という (クラウゼヴィッツ)
- ・経営者には神経の太さと横着さが必要である (越後正一)
- ・「やらないこと」を最初に決めよ (小山 昇)